

平成 27 年度「地方消費者グループ・フォーラム in 北陸」報告

テーマ：『みんなの力で安心な地域づくりを！』

日時： 11月16日(月) 於：福井市 AOSSA 8階県民ホール

主催：「北陸ブロック地方消費者グループ・フォーラム」実行委員会・消費者庁

地方消費者グループ・フォーラムは、平成 22 年から地域において消費者問題に取り組む様々な人々が情報や意見の交換を行う「交流の場」として全国 8 ブロックで開催されています。

今回のフォーラムでは、『みんなの力で安心な地域づくりを！』をテーマとし、北陸 3 県の消費者団体や地方行政および消費者庁など国の機関を含めて 38 機関・170 名の参加者となりました。

フォーラムに先だち、当フォーラム実行委員長 豊嶋美代子氏、福井県安全環境部部長 櫻本宏氏によりご挨拶をいただき、消費者庁長官 板東久美子氏よりご挨拶と消費者庁からのご報告をいただきました。

まず、開催地の福井市で今年 1 月に発足された「福井市あんしん見守りネットワーク」の事務局である、地域包括ケア推進課副主幹 岡田早苗氏による「地域で“あんしん”見守り活動ネットワークの取り組み」のご報告をいただきました。消費者団体(グループ)の活動課題に「地域福祉」の視点が薄いという気づきを、多くの消費者が得られたのではないかと思います。

地域での活動報告として①富山県消費者団体連絡会会長 清水文清氏より「消費者被害から高齢者を守ろう！朝日町実行委員会の取り組み」②石川県生活学校連絡会会長 本珙恵氏より「体験を通じ、食への興味関心を育てる」③大野市消費者グループ連絡協議会会長 齊藤博子氏より「循環型社会を目指して、生ごみ減らし隊の活動」をいただきました。

休憩をはさみ分散会では、安心な地域づくりとして「見守り」「消費者教育の啓発・促進」など私たちがができることを内容とした活発な意見交流がなされ、3つのグループから交流内容の報告がされました。

最後に、板東長官の講評と特定非営利活動法人消費者支援ネットワークいしかわ 副理事長 横山和男氏の閉会挨拶で終了しました。今回のフォーラムをきっかけとして、さまざまな視点からの地域見守りネットワークの構築に、少しずつでもつながればと願っています。



パネル展示

フォーラムにご参加いただいた団体の皆様が自ら作成した掲示物等により、情報発信が行われました。展示物を見ながらの活発な意見交換も行われていました。

